

株主優待のご案内

株主の皆様へ、日頃のご支援に感謝をこめて、また当社事業へのご理解を一層深めていただくために、とらふぐ料理やこだわりの食材を味わっていただける「優待券」を贈呈させていただきます。



贈呈基準

保有株数	優待内容
100株(1単元)以上300株(3単元)未満	1,000円 優待券1枚
300株(3単元)以上600株(6単元)未満	3,980円 優待券1枚
600株(6単元)以上1,000株(10単元)未満	3,980円 優待券2枚
1,000株(10単元)以上	3,980円 優待券3枚

優待内容(店舗でのご利用の場合)

- ◎「玄品ふぐ、ふぐ・かに専門 玄品」においてご利用いただけます。
- ◎3,980円の優待券1枚につき、「玄コース」1人前ご優待いたします。
- ◎3,980円と1,000円の優待券は、それぞれお支払い総額(税抜)から割引させていただきます。
- ◎複数枚のご使用も可能です。
- ◎日本国内の店舗のみでご利用いただけます。

お寄せのご利用および優待内容の詳細につきましては、株主様宛に郵送のパンフレット「株主様ご優待券のご案内」をご確認ください。



玄品ふぐ ショッピングサイト <http://www.genpinfugu.com>

会社概要

平成29年11月1日現在

株式会社 関門 海 KANMONKAI Co.,Ltd.

創 業 昭和55年9月

設 立 平成元年5月 株式会社さかな亭(現：株式会社関門海)を設立

資 本 金 8億9,746万円

従業員数 143名(グループ合計)

所 在 地 【本社】550-0014 大阪市西区北堀江二丁目3番3号
TEL：06-6578-0029(グループ代表) FAX：06-6578-0030

【東京事務所】103-0025 東京都中央区日本橋茅場町一丁目9番2号 稲村ビル9F
TEL：03-5649-0029(代表) FAX：03-5649-0030

上場市場 東京証券取引所市場第二部(3372)

U R L <http://www.kanmonkai.co.jp>

役 員	代表取締役社長	田中 正
	取締役副社長	山口 久美子
	専務取締役	本多 正嗣
	取締役	大村 美智也
	取締役	炭本 健
	社外取締役	松下 義行
	常勤監査役	阿井 公宗
	社外監査役	近藤 行弘
	社外監査役	小田 利昭

子会社

平成29年11月1日現在

株式会社 函館玄品ふぐ 【本社】大阪市西区北堀江二丁目3番3号
代表取締役社長 炭本 健

株式会社 東國玄品ふぐ 【本社】東京都中央区日本橋茅場町一丁目9番2号 稲村ビル9F
代表取締役社長 炭本 健

株式会社 田國玄品ふぐ 【本社】大阪市西区北堀江二丁目3番3号
代表取締役社長 大村 美智也

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日

定 時 株 主 総 会 毎年6月開催

基 準 日 毎年3月31日

株式の売買単位 100株

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL：0120-288-324

公 告 方 法 電子公告による(<http://www.kanmonkai.co.jp>)
但し電子公告を行えない場合は、日本経済新聞に掲載する。



第30期 中間事業報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日

玄品グループ 株式会社 関門 海

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

「玄品ふぐ」では、以前からの課題であります夏季閑散期対策として、一部店舗ではありますが新たに「はも料理」「うなぎ料理」の販売を開始いたしました。また、より価値の高い食材をお客様に味わっていただきたく「天然ふぐ」や「大とらふぐ」の調達・販売をさらに強化してまいりました。また、インバウンドのお客様も増加したことにより、直営店舗の既存店売上高は、前年同期比5.5%増で好調に推移いたしました。

また、エリアフランチャイズによる全国展開にも注力し、8月に四国地方初である松山へ、10月に東北地方初である仙台へ、さらに4月には海外初であるシンガポールへ出店することができました。

このほか、より良いメニューをスピーディに開発するため、その拠点となるテストキッチンを経営から直接目の届く本社へ移設するとともに、サービス向上に主眼をおいた4ヵ月間に及ぶ従業員研修を実施いたしました。

この結果、当第2四半期の売上高は閉店店舗の影響もあり1,482百万円と微増でしたが、閑散期ながら経常損失は360百万円と、前年同期比で117百万円の改善をし、順調に冬季繁忙期を迎えることができました。

また、当社は、「人が資本の関門海」の実現に向けた将来を担う人財の育成、意思決定の迅速化を目的として、平成29年11月に会社分割による持株会社体制への移行を果たしました。

これにより、将来の玄品グループ・関門海を見据え、実行する体制が整いましたので、引き続き私が先頭に立ち、以下の8つの柱を軸に、企業価値拡大を果たしていく所存であります。

1. 徹底した食材管理・商品開発による「高品質な商品の提供」
2. 従業員研修制度の充実による「世界一の接客サービスの確立」
3. 社内IT推進による「AI導入に向けた顧客情報のデータベース化」
4. 店舗毎の営業戦略実行による「高収益店舗の経営」
5. 持株会社化による「次世代の人財の育成」
6. 労働時間の見直し・年休日増加等による「従業員満足度の向上」
7. 全国展開に向けたエリアFCC出店推進による「エリアFCC本部の強化と完成」
8. 積極的な「海外展開」

今後も株主の皆様のご期待に副えるよう精進して参りますので、何卒、温かいご支援のほどよろしく願ひいたします。

株式会社 関門 海 代表取締役社長 田中 正

財務諸表

貸借対照表(要約) (単位:千円)

資産の部	当第2四半期会計期間 (H29.9.30現在)	前事業年度 (H29.3.31現在)
流動資産	2,618,785	2,787,123
固定資産	1,344,516	1,287,351
有形固定資産	675,430	630,085
無形固定資産	42,966	41,287
投資その他の資産	626,119	615,978
資産合計	3,963,302	4,074,475

負債の部	当第2四半期	前事業年度
流動負債	1,884,404	1,611,877
固定負債	1,542,496	1,631,807
負債合計	3,426,901	3,243,685

純資産の部	当第2四半期	前事業年度
株主資本	534,874	829,263
新株予約権	1,527	1,527
純資産合計	536,401	830,790
負債・純資産合計	3,963,302	4,074,475

損益計算書(要約) (単位:千円)

	当第2四半期 (H29.4.1～H29.9.30)
売上高	1,482,007
売上原価	457,750
売上総利益	1,024,256
販売費及び一般管理費	1,360,401
営業損失(△)	△ 336,145
営業外収益	5,399
営業外費用	30,041
経常損失(△)	△ 360,786
特別損失	50,271
税引前四半期純損失(△)	△ 411,058
法人税等	△ 116,668
四半期純損失(△)	△ 294,389

※当社は、平成28年9月期において連結財務諸表を作成していたため、平成28年9月期の四半期損益計算書については、記載していません。

キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位:千円)

	当第2四半期 (H29.4.1～H29.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 529,263
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 83,809
財務活動によるキャッシュ・フロー	201,507
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 411,564
現金及び現金同等物の期首残高	1,038,892
現金及び現金同等物の四半期末残高	627,328

※当社は、平成28年9月期において連結財務諸表を作成していたため、平成28年9月期のキャッシュ・フローの状況については、記載していません。
※上半期は4～9月という需要が低下する環境下にあるため、業績の季節的変動があります。

株式の状況 平成29年9月30日現在

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	12,058,900株
株主数	9,574人

※株主数は前期末より1,015人増

大株主の状況(上位5名) 少数点第3位以下四捨五入

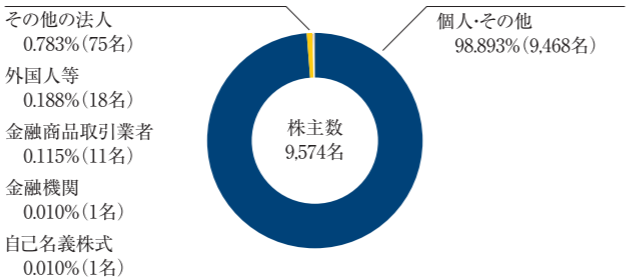
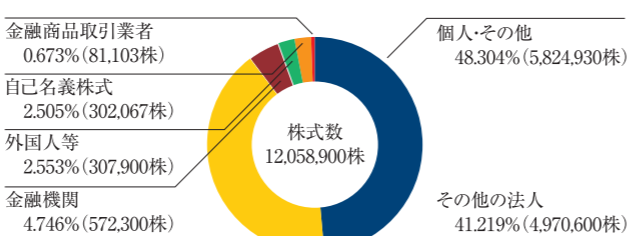
株主名	持株数	持株比率
株式会社椿台	3,046,600株	25.26%
サントリー酒類株式会社	1,476,000株	12.24%
日本証券金融株式会社	572,300株	4.75%
尾家産業株式会社	370,000株	3.07%
KGI ASIA LIMITED- D&W INTERNATIONAL DEVELOPMENT LIMITED	200,000株	1.66%
合計	5,664,900株	46.98%
発行済株式総数	12,058,900株	100.00%

(注)当社は自己株式302,067株(所有割合2.50%)を保有しておりますが、上記大株主の状況には含めておりません。

会社分割による持株会社体制への移行

当社は、継続的に繁栄するビジョナリーカンパニーとして、全てのクラスにおいて人財が育ち、幹部役員候補、マネジャー候補が多数存在する企業を目指しており、経営感覚を持ちあわせた人財を早期に多数育成すべく、【全社的な経営戦略】と【飲食及びフランチャイズ運営事業】を分離し、また、大幅な権限移譲を図ることにより、意思決定の迅速化と機動的な運営体制を構築する必要性があると考え、店舗運営事業部門を3分割し、完全子会社として「株式会社宗國玄品ふぐ」「株式会社東國玄品ふぐ」「株式会社西國玄品ふぐ」を設立、平成29年11月1日付けで吸収分割し、持株会社体制へ移行いたしました。

所有者別株式分布状況



「玄品グループ」店舗一覧

とらふぐ専門 玄品ふぐ

北海道	千葉県	愛知県	鶴橋の関
ススキノの関	浦安の関	名古屋錦本町の関	天満の関
	柏の関	錦の関	長田の関
宮城県	千葉の関		花園の関
仙台一番町の関	本八幡の関	三重県	福島の関
		四日市の関	布施の関
			法善寺の関
東京都	埼玉県	京都府	守口の関
赤羽の関	浦和の関	祇園の関	八尾の関
浅草の関	大宮の関	京都駅前	
池袋の関	川口の関	四條烏丸の関	兵庫県
上野の関			兵庫の関
大井町の関	神奈川県		伊丹の関
大森の関	青葉台の関	大阪府	北野坂の関
神楽坂の関*	あざみ野の関	我孫子の関	塚口の関
蒲田の関	石川町の関	池田の関	
亀有の関	大船の関	茨木の関	富山県
亀戸の関	川崎の関	梅田東通の関	富山の関
神田の関	桜木町の関	江坂の関	
吉祥寺の関	平塚の関	大阪黒門の関	広島県
銀座一丁目の関	本厚木の関	北梅田の関	紙屋町の関
高円寺の関	南林間の関	楠葉の関	
国分寺の関	横浜の関	香里園の関	愛媛県
自由が丘の関		堺天神の関	松山三番町の関
新宿歌舞伎町の関	山梨県	新大阪の関	沖縄県
新宿三丁目の関	山梨甲府の関	吹田の関	那覇国際通里の関
新橋の関		周防町 別玄	
竹ノ塚の関	静岡県	船場の関	海外
千歳鳥山の関	浜松乃関	左右海	玄品 (GUENPIN) シンガポール
中野の関		宗右衛門町の関	
西葛西の関	長野県	曾根崎の関	
練馬の関	善光寺口乃関	高槻の関	
八王子の関			
六本木の関			

ふぐ・かに専門 玄品 カジュアルダイニング

東京都	新宿南店
埼玉県	南越谷店
神奈川県	アリアッチ(川崎)



冬・楽

とらふぐ

全五品 六,〇〇〇円【税込】

フリードリンク付

冬・安んじ

とらふぐ

全六品 七,五〇〇円【税込】

フリードリンク付

大どらふぐ使用 ※付き出しの「湯引き」のみ通常のとらふぐを使用

※「賞福」コースは、店舗によりご予約が必要となります。詳細は、各店舗へご確認のほどお願い申し上げます。

※「玄品ふぐ 神楽坂の関」では、三田宮川監修の鰻料理のご提供もさせていただきます。

各コースとも四名様より承ります。フリードリンクは「時間制(二〇分前ラストオーダー)」です。

吟句コース2人前イメージ

期間限定(十一月～二月)
フリードリンク付コース
※四名様より承ります。